

株式会社タカラレーベン東北に対するシンジケート・ローン組成について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、株式会社タカラレーベン東北（本社：仙台市、代表取締役 原 忠行、以下「当社」といいます。）に対して、当行を主幹事（アレンジャー）とするシンジケート・ローンを組成いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後ともお取引先企業の多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

1. 本件概要

当行は、当社が現在進めている宮城県内の分譲マンション開発プロジェクトにかかる資金調達を支援するため、宮城県内に本店を構える地域金融機関によるシンジケート団を組成し、シンジケーション方式の実行可能期間付タームローンを契約いたしました。

- (1) 契約額：40億円
- (2) 契約日：2022年4月21日
- (3) 契約形態：シンジケーション方式実行可能期間付タームローン
- (4) 資金用途：仙台市宮城野区新田東地区におけるマンション開発資金
- (5) アレンジャー：七十七銀行
- (6) 参加金融機関：七十七銀行、仙南信用金庫、宮城第一信用金庫、杜の都信用金庫

2. 株式会社タカラレーベン東北の概要

当社は、東北エリアにおいてマンション分譲事業、不動産賃貸事業、都市再開発事業、リノベーション・再販事業等のサービス提供を行っている総合不動産デベロッパーです。マンション分譲事業では、メインブランド「LEBEN」、ハイグレードな住まいを実現した「THE LEBEN」、都市型コンパクトマンション「NEBEL」シリーズの開発・企画・販売を行っており、東北エリアでの新築分譲マンション供給戸数ランキングでは2021年まで3年連続で1位を記録しています（※株式会社建設新聞社調べ）。

- (1) 代表取締役：原 忠行
- (2) 本社所在地：宮城県仙台市青葉区中央2丁目2番10号
- (3) 設立：1979年4月
- (4) 資本金：110百万円
- (5) 事業内容：マンション分譲事業、不動産賃貸事業等

- 1 -



3. 資金使途物件概要

建設予定地	宮城県仙台市宮城野区新田東3丁目7番
延床面積	18,522.01㎡（予定）
構造	RC造地上12階建（予定）
竣工	2024年1月（予定）

【仙台小鶴新田P】 位置図】



出所) 株式会社タカラレーベン東北より資料提供

※ シンジケート・ローンについて

アレンジャーが中心となって融資条件を決定し、複数の金融機関でシンジケート団を組成して行う融資形態です。企業にとっては、同一の借入条件のもとで多数の金融機関との取引窓口が一本化されることにより、資金調達に伴う事務の簡素化、効率化が可能となります。

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。

以上